

# 研究名：肝臓移植の支援・代替医療としての肝細胞移植療法確立に向けた研究

## 1. 研究の目的

小児患者さんへの生体部分肝移植の場合、患者さんの体重に合わせてドナーさん（患者さんに肝臓の一部を提供する方）からの肝臓のサイズを縮小して移植を行う場合があり、その時に生じる余剰組織は廃棄されます。また、患者さんの肝臓は病理検査の後に大部分が廃棄されます。これらの肝臓組織（肝臓の一部）からヒト肝組織や細胞を得て、新しい治療法である肝細胞移植療法に向けた細胞の機能評価、安全性評価、手術手技の安全性評価を行います。

## 2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2009年12月から2029年3月の間に肝移植を受けた（受ける）患者さんとドナー肝臓余剰組織が生じる場合のドナーさんで、「肝移植時に生じる手術摘出肝組織の研究利用（課題番号385）」の説明を受け、その研究計画に同意をされた方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2029年3月
- ③ 研究方法：提供を受けた肝臓の組織やそこから分離した細胞について、さまざまな分析を行います。研究は国立成育医療研究センター研究所再生医療センターで実施します。

## 3. 研究に用いる情報の種類

提供いただいた肝組織は、研究用の符号（4桁の乱数です）を付与し、識別にはその符号を用います。肝臓の提供していただいた方の情報は、年齢、性別、血液型、疾患名（ドナーさんの場合はドナーである旨）を研究のためのデータとして使用します。

**※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報**は調査対象ではなく、**個人情報は保守**されます。

## 4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文として公表する予定です。その際に患者さんやドナーさんの特定につながる情報は公表しません。

## 5. 研究実施機関

## 国立成育医療研究センター

### 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

○照会先：

国立成育医療研究センター 研究所 再生医療センター 絵野沢 伸（えのさわ しん）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：4795）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 研究所 再生医療センター 絵野沢 伸